

**環境美化センター等長期包括運營業務委託
落札者決定基準**

令和2年7月1日

菊池環境保全組合

**環境美化センター等長期包括運營業務委託
落札者決定基準
<目次>**

1. 落札者決定基準の位置付け.....	1
2. 落札者決定の手順.....	1
1) 入札参加資格審査.....	1
2) 事業提案審査.....	1
3) 落札者の決定.....	1
3. 事業提案審査の方法.....	3
1) 基礎審査.....	3
2) 非価格要素審査.....	3
3) 価格審査.....	4
4) 総合評価.....	4
4. 非価格要素審査に係る審査項目の評価の視点.....	5

1. 落札者決定基準の位置付け

環境美化センター等長期包括運營業務委託（以下「本事業」という。）を実施する事業者には、施設の運営に関する専門的な知識やノウハウが求められる。このため、事業者の選定にあたっては、価格及びその他の条件（性能、機能、技術等）によって落札者を決定する総合評価一般競争入札方式を採用する。

この落札者決定基準は、総合評価一般競争入札方式により落札者を決定するため、要求水準書等の内容について入札参加者から提出された事業提案書を可能な限り客観的に評価する基準として示すものである。

2. 落札者決定の手順

落札者決定の主な手順は、図 1 に示すとおりとする。なお、菊池環境保全組合（以下「組合」という。）が設置する菊池環境保全組合長期包括運營業務事業者選定委員会（以下「事業者選定委員会」という。）が審査を行い、その結果を受けて組合が落札者を決定する。

1) 入札参加資格審査

応募者から提出された入札参加資格審査に関する提出書類に基づいて、入札説明書の「入札参加資格要件」に示した事項を満たしているかどうかの確認を行う。入札参加資格要件を満たしていることが確認された応募者のみ、次段階の事業提案審査に参加できるものとし、入札参加資格要件を満たしていない応募者は失格とする。なお、入札参加資格審査結果については全応募者に対して通知する。

2) 事業提案審査

①基礎審査

事業提案書に記載された内容が、落札者決定基準に示す基礎審査項目をすべて満たしていることを確認する。

当該要件をいずれも満たしていることを確認した応募者のみ、次段階の非価格要素審査及び価格審査に進むことができるものとする。

②非価格要素審査

応募者から提出された事業提案書の提案内容を評価して得点化する。なお、非価格要素審査に当たっては、応募者ヒアリングを実施する。

③価格審査

入札価格を得点化する。

④総合評価

非価格要素審査と価格審査の得点を合計して総合評価点を算出し、総合評価点の最も高い優秀提案者を選定する。

3) 落札者の決定

優秀提案者の選定結果に基づいて、組合が落札者を決定する。

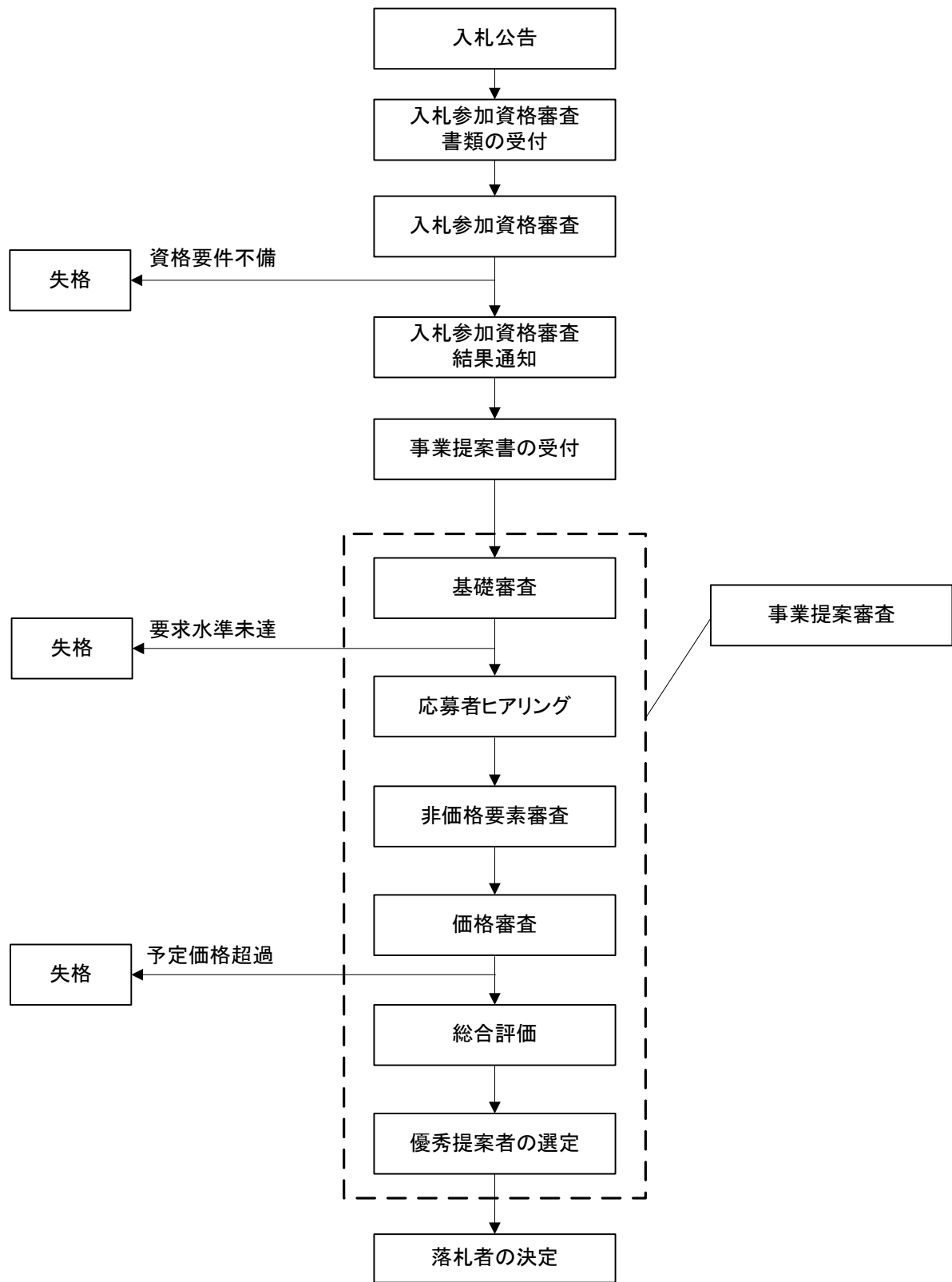


図 1 落札者決定の手順

3. 事業提案審査の方法

1) 基礎審査

応募者が提出した事業提案書により、次に示す基礎審査項目を満たしているかどうかを確認する。

◆ 提出書類の整合確認
○ 必要な書類がそろっているか。
○ 書類間の整合が図られているか。
◆ 事業提案書の要求水準確認
○ 事業提案内容が要求水準を満たしているか。

2) 非価格要素審査

①審査項目及び配点

非価格要素審査の審査項目及び配点は、表 1 に示すとおりである。

表 1 非価格要素審査における審査項目及び配点

審査項目	配点
1. 事業計画に関する事項	16点
(1) 基本姿勢	4点
(2) リスク管理	4点
(3) 地元貢献	8点
2. 運營業務に関する事項	44点
(1) 運営管理体制	4点
(2) 運転管理業務	8点
(3) 維持管理業務	8点
(4) 測定管理業務	6点
(5) 安全衛生管理業務	4点
(6) 防災管理業務	3点
(7) 関連業務	8点
(8) 情報管理業務	3点
合計	60点

②審査項目の採点基準及び得点化方法

表 1 に示す各審査項目の採点基準及び得点化方法は、表 2 に示すとおりである。

表 2 審査項目の採点基準及び得点化方法

評価	採点基準	得点化方法
A	特に優れている	(配点×1.0)
B	AからCの間	(配点×0.75)
C	優れている	(配点×0.5)
D	CからEの間	(配点×0.25)
E	要求水準を満たす程度であり、提案内容に効果が期待できない	(配点×0.0)

③非価格要素点の算出方法

非価格要素点は60点満点とし、次の方法で得点化する。

非価格要素点＝審査項目点数の合計値
※得点は小数点第2位まで算出する

3) 価格審査

価格点は40点満点とし、次の方法で得点化する。

価格点＝40点×（最低入札価格／入札価格）
※得点は小数点第3位を四捨五入して、小数点第2位まで算出する
※最低入札価格：応募者から提出された入札価格のうち最低の入札価格
※入札価格：応募者から提出された入札価格

4) 総合評価

非価格要素点と価格点の合計を総合評価点とし、総合評価点の最も高い応募者を優秀提案者とする。

総合評価点の最も高い応募者が複数ある場合には、非価格要素点が高い方の応募者を優秀提案者とする。なお、非価格要素点も同点の場合は、当該応募者にくじを引かせて順位を決定する。当該応募者が不在等の理由により、くじを引かない者があるときは、当該入札事務に関係ない組合職員が代わりにくじを引き、順位を決定する。

4. 非価格要素審査に係る審査項目の評価の視点

非価格要素審査に係る審査項目の評価の視点を次に示す。

1. 事業計画に関する事項

審査項目	評価の視点	配点	様式No.
(1) 基本姿勢	・ 本事業の基本方針を遵守するための観点から、本事業に関する取組方針について、優れた提案がなされているか。	4	
(2) リスク管理	・ 応募者を構成する各企業の役割分担（業務内容等）及び責任分担について、優れた提案がなされているか。 ・ 本事業に関するリスク認識と対応策について、優れた提案がなされているか。 ・ 事故の防止と発生時対応、各種保険の活用（保険種目、契約者、被保険者、保険金額、適用範囲等の特記事項）について、優れた提案がなされているか。	4	
(3) 地元貢献	・ 本事業における地元企業（特に、構成市町に本社（本店）または支社（支店）をおく企業）への発注金額等について、優れた提案がなされているか。 ・ 本事業における地元人材（構成市町在住者）の活用方針について、優れた提案がなされているか。 ・ 周辺住民との良好な信頼関係構築について、優れた提案がなされているか。	8	
1. 小計		16	

2. 運營業務に関する事項

審査項目	評価の視点	配点	様式No.
(1) 運営管理体制	・ 同種施設の運転実績や資格を有する専門技術者の配置及び配置人員数について、優れた提案がなされているか。 ・ 本事業の実施にあたり、要求水準書等の内容を遵守しているかを、応募者自らが確認（セルフモニタリング）し、組合がチェックできる体制及び手法について、優れた提案がなされているか。 ・ 運営準備業務の実施方法、実施スケジュール及び実施体制について、優れた提案がなされているか。	4	
(2) 運転管理業務	・ 再資源化工場、楽善埋立処分場及び旧杉水埋立処分場の3施設を包括委託することの長所を生かして効率的かつ経済的な運転を実現するための方策について、優れた提案がなされているか。 ・ 再資源化工場への直接搬入者に対する分かりやすい受付方法及び誘導方法について、優れた提案がなされているか。 ・ 再資源化工場に搬入される廃棄物について、処理不適物の混入確認及び排除方法が、経験に基づいて合理的なものであり、優れた提案がなされているか。 ・ 再資源化工場において、可能な限り多くの資源が回収で	8	

審査項目	評価の視点	配点	様式No.
	き、最終処分量を低減するための方策について、優れた提案がなされているか。		
(3) 維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> 本件施設を本事業終了後も使用することを前提とした上で、安全性・安定性及び経済性の双方に配慮した維持管理計画（安定的な点検・機能検査・調達・補修・更新計画）の考え方について、確実に優れた提案がなされているか。 建築設備の維持管理（点検、修理、交換等）及び建築物の維持管理（点検）の考え方について、優れた提案がなされているか。 再資源化工場に係る設備機器の補修及び更新にあたり、同工場の稼働に極力支障を与えないような調整方策について、優れた提案がなされているか。 	8	
(4) 測定管理業務	<ul style="list-style-type: none"> 本件施設の運営管理に対応した適切な環境管理基準の設定について、優れた提案がなされているか。 環境管理基準値を確実に遵守するための環境管理方法について、優れた提案がなされているか。 楽善埋立処分場及び旧杉水埋立処分場の状況を適切に反映したデータを取得するための考え方について、優れた提案がなされているか。 	6	
(5) 安全衛生管理業務	<ul style="list-style-type: none"> 本件施設の運営管理に対応した適切な作業環境管理基準の設定について、優れた提案がなされているか。 作業環境管理基準値を確実に遵守するための環境管理方法について、優れた提案がなされているか。 作業員の作業環境対策について、優れた提案がなされているか。 	4	
(6) 防災管理業務	<ul style="list-style-type: none"> 二次災害防止に向けた考え方及び具体的方策について、優れた提案がなされているか。 	3	
(7) 関連業務	<ul style="list-style-type: none"> 再資源化工場で対応できない業務（ペットボトル処理、容器包装プラスチック処理、フロンガス回収、資源残渣処理、破碎残渣処理）に係る具体的な実施方法について、効率的かつ経済性に配慮した優れた提案がなされているか。 事業者が行う見学者対応について、具体的かつ優れた提案がなされているか。 	8	
(8) 情報管理業務	<ul style="list-style-type: none"> 緊急事態が発生した際に本事業の継続や復旧を速やかに遂行するため、事業継続計画を実効性のある内容とし、緊急事態が発生した際に確実に運用するための考え方について、優れた提案がなされているか。 本件施設に係る運転管理データや維持管理データの各種情報を蓄積・活用し、運営業務を効率化するための考え方について、優れた提案がなされているか。 	3	
2. 小計		44	